

看護のキホン 看護書のキホン

看護書販売を考える会
書店様研修会資料
(2023年作成)



【第1部】看護のキホン・看護書のキホン

1章 看護全体～基礎教育

2章 臨床看護



【第1部】看護のキホン・看護書のキホン

1章 看護全体～基礎教育

2章 臨床看護





-- 第1部 --

看護のキホン・看護書のキホン

[学生編]

1. 看護職を志す学生の実際

1. 看護職を志す学生の実際

現在、看護師は、全国に約150万人がいるとされており、他の医療職と比べても、群を抜いてその数が多い。

毎年、約7万人が、看護師国家試験を受験。

Point

「学生」・「臨床の看護師」ともに、看護師の書籍マーケットの規模はとて大きい。

医療従事者数

	2016年	2018年	2020年	2022年
看護師	1,149,397	1,218,606	1,280,911	※2024年公表予定
訪問看護師	46,977	57,081	67,848	※2024年公表予定
保健師	51,280	52,955	55,595	※2024年公表予定
助産師	35,774	36,911	37,940	※2024年公表予定
准看護師	323,111	304,479	284,589	※2024年公表予定
医師	319,480	327,210	339,623	※2024年公表予定
歯科医師	104,533	104,908	107,443	※2024年公表予定
薬剤師	301,323	311,289	321,982	※2024年公表予定

←男性比率7.8%

←ステーション数
約14,300ヶ所

←保健所数
約470ヶ所

2019年度新社会人 約90万人
看護師国試合格者 約5.5万人

- 100人中6人が看護師資格保有
- 女性は10人に1人強
- 男性は100人に1.5人と考えられます。



1. 看護職を志す学生の実際

憧れの看護師になるためには…

看護師国家試験

受験 → 合格が必須！



👉 受験資格へのルートを解説



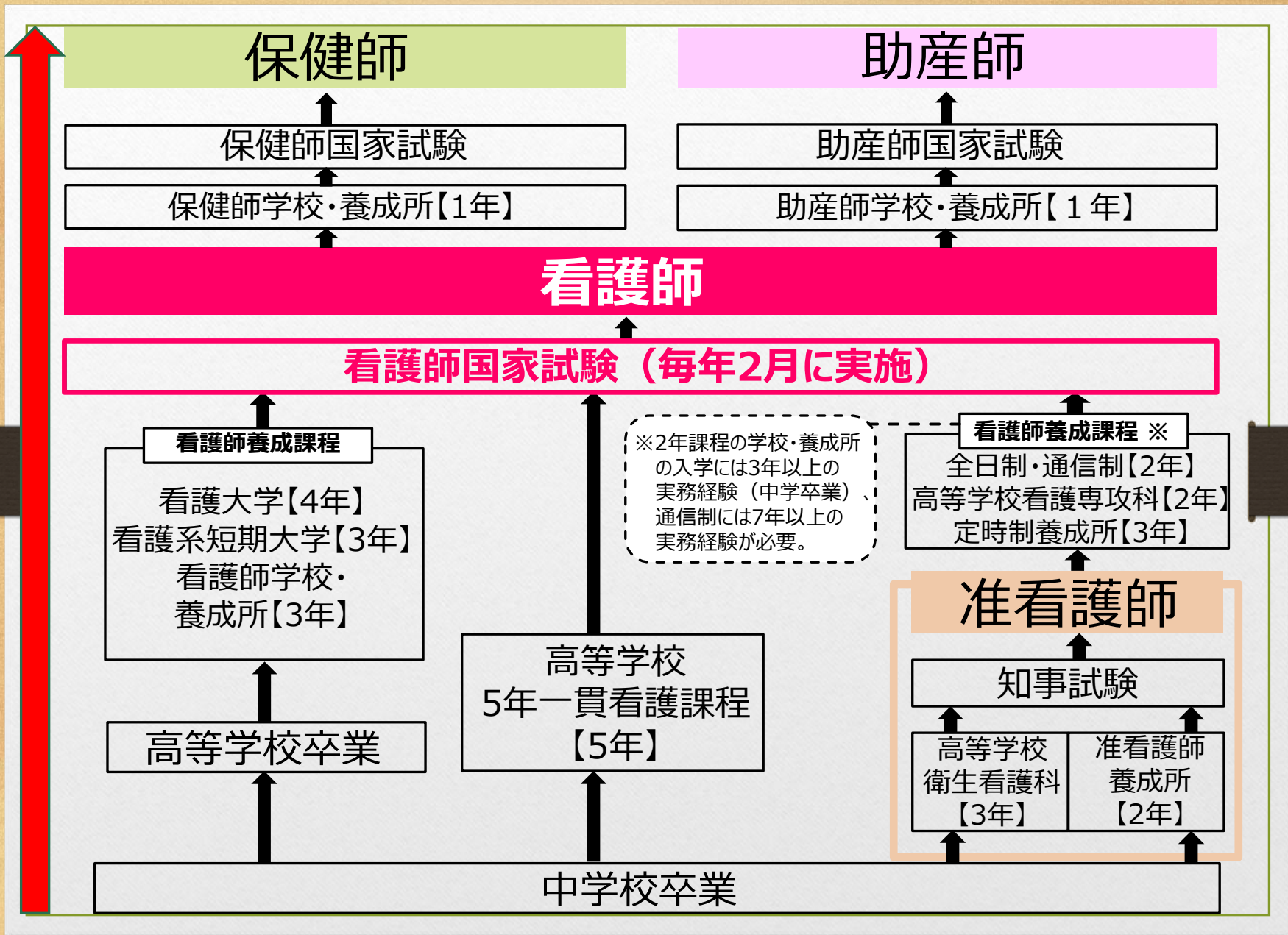
① 看護職を志す学生の実際

・ 看護師受験資格へのルートとは



看護師を養成する学校に
入学する必要がある。





看護師受験資格へのルート

<2022年度 入学者定員数>

専門学校（3年課程）	約28,000名
看護系大学	約26,000名
専門学校（2年課程） ※通信課程・専攻科含む	約8,000名
5年一貫教育校	約4,300名
看護系短期大学	約1,200名
保健統合カリキュラム	約400名
全課程合計	約67,900名

← 人数が最も多い
養成課程

← 准看護師資格者が
入学する養成課程

← 中学校卒業後に入学
20歳で受験資格を得る

2. 看護学生が、看護書籍を必要とするとき

看護学生

- 超高齢化社会を目前にして看護師不足が深刻化しています。
- 従来、看護師を養成するのは専門学校が中心でしたが、近年、大学教育のなかで養成していこうという流れが強まっています。
- 新たに看護師の養成課程を新設する大学が増えています。



看護大学の4年間のスケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年	入学式			基礎看護学実習 →									
2年			基礎看護学実習 →										
3年			領域別実習 →										
4年	領域別実習					卒論制作					卒論発表	国家試験	卒業式
				国家試験対策 スパート									

看護師の教育内容

(保健師助産師看護師学校養成所指定規則から抜粋)

ポイント

2022年度より、看護師・保健師・助産師を養成する際の「指定規則」(＝カリキュラム)が改正・施行開始となっている。

2021年度までの指定規則において「在宅看護論」とされていた教育内容が、2022年度からは「**地域・在宅看護論**」と改められた。「在宅」のみならず、「**地域**」を含めた視点で看護を実践していこうという教育内容が打ち出されている。

改正後 (2022年度4月入学生より適用予定)

教育内容		単位数
基礎分野	科学的思考の基盤	14
	人間と生活・社会の理解	
専門基礎分野	人体の構造と機能	16
	疾病の成り立ちと回復の促進	
	健康支援と社会保障制度	6
	基礎看護学	11
	地域・在宅看護論	6 (4)
専門分野	成人看護学	6
	老年看護学	4
	小児看護学	4
	母性看護学	4
	精神看護学	4
	看護の統合と実践	4
	臨地実習 ^{※1}	23
	基礎看護学	3
	地域・在宅看護論	3
	成人看護学	4
	老年看護学	
	小児看護学	2
	母性看護学	2
精神看護学	2	
看護の統合と実践	2	
総 計		102 (100) ^{※2}

2. 看護学生が、看護書籍を必要とするとき

Point

看護学校の学生が興味を持つ、
重要キーワード4点をご紹介します

- ① 人体の構造と機能
- ② 看護過程
- ③ 実習
- ④ 国試

① 人体の構造と機能（**解剖生理学**）

- 病態の理解の基礎となる重要な分野.
- のちの実習・国試対策にも深くかかわる.

- 先輩の声：
 - ・実習の事前学習や記録に時間がかかりすぎて、筆記試験の勉強がおろそかになった。
解剖生理学の知識が曖昧で、疾病の講義の定着が遅れがちになってしまった。
 - ・解剖生理学の授業を、いまはまだしっかり理解しなくてもいいだろうと考え、テストの時だけその場しのぎでプリントを丸暗記して、テストに挑んだ。テストは合格したものの、実習を重ねる度に、その病棟で必要となる解剖生理学を学習し直したり、国試対策でも解剖に時間がかかってしまった。
 - ・**解剖生理の授業をそんなに真面目に受けなかった**、からだのしくみを暗記ではなく、理解して覚えていなかったのが、実習や国試の対策でとって苦勞しました。
 - ・**1年生で受けた解剖生理学の講義は国家試験にとっても重要**なのでしっかり学習しておくべきだった。分かりやすい書籍があれば、参考書として持っておきたい。

①人体の構造と機能（**解剖生理学**）

解剖生理学の知識

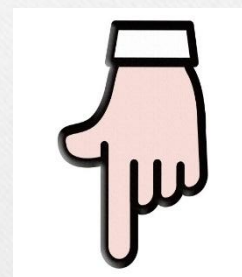
= 患者の病態の理解のベースとなる重要な学習項目



実習



国試



業務上、
必須の知識

結局、卒業までには、しっかりと解剖生理の知識を覚えておく必要がある。

②看護過程

- 看護の理論を基として、患者さんをアセスメントし、看護計画を作成するという、看護師の業務の一連の流れを指している。
- 学生が経験する「**実習**」において、看護過程に沿った、レポート作成が求められるため、**必須の学習項目である**。

先輩の声

- ・患者の病態関連図のレイアウト作成・看護計画の立案に苦労した。
- ・患者さんのアセスメントは難しい。アセスメントしてって言われるけど、実際、何を書けばいいかわからず、時間だけが過ぎることも…。
- ・**病態・疾患についての知識が足りないことを痛感**。

③実習（臨床実習）

- 座学を通して学んだことを、実際の病棟で患者さんに実践する場。

先輩の声

- ・**実習中のレポート作成課題の負担感が大きい。**
病態関連図の作成がなかなか進まないことも一因である。
- ・指導者・教員の前でのアセスメントの報告は緊張
- ・実際の患者さんにケアをすることに緊張
- ・指導者・教員からの「**なんで？なんで？**」攻撃
- ・**病態の理解が難しく**、実習中は分からないことが多く出てくる。



④ 看護師国家試験



- 看護師になるために、必ず合格しなければいけない国家試験

先輩の声

模試の1か月前になると危機感からやる気アップ

実習や卒業研究が忙しく、なかなか、対策の勉強が進まないことも…
夏休みが終わる時期にモチベーションが下がりぎみ
教材は揃えたけれど、なかなか勉強が進まない…

★2つの合格基準

1. 必修問題

絶対評価 → 正答が**8割**（原則**40点／50点**）以上

2. 一般問題・状況設定問題

相対評価（年によってボーダーラインが変わる）

→ 正答が**160点／250点 前後**以上

④ 看護師国家試験

- 学校側が学生に対して実施する、国試対策スケジュールの一例

3月 企業からの国試問題についてのガイダンス

4月 教員からのガイダンス

(勉強法, 教材の選び方, 模試について)

7月 教員からのガイダンス

(夏休みの勉強, 実習との両立, 模試での目標)

10月 教員による国試対策講座 (週に1回)

➔ 最終学年に進級してから、対策勉強を本格化する傾向にある。

Point

上記のイベントがあるたび、
国試教材を買う人が増加

看護大学の4年間のスケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年	入学式			基礎看護学実習 →									
2年				基礎看護学実習 →									
3年				領域別実習 →									
4年	領域別実習 →					卒論制作 →					卒論発表	国家試験	卒業式
				国家試験対策 スパート →									

【第1部】看護のキホン・看護書のキホン

1章 看護全体～基礎教育

2章 臨床看護



臨床看護師

新人



異動時



研究発表



季節と書籍購入が関係するのは主に新卒と異動時。
ベテランになると購入の季節感がなくなり、Dr.向けの
本にも手を伸ばすようです。



臨床看護師

新人



異動時



研究発表



新人

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	配属										
	→	…1～2週間は座学									
	→	…1～2か月は疾患を見ないでひたすら技術鍛錬									

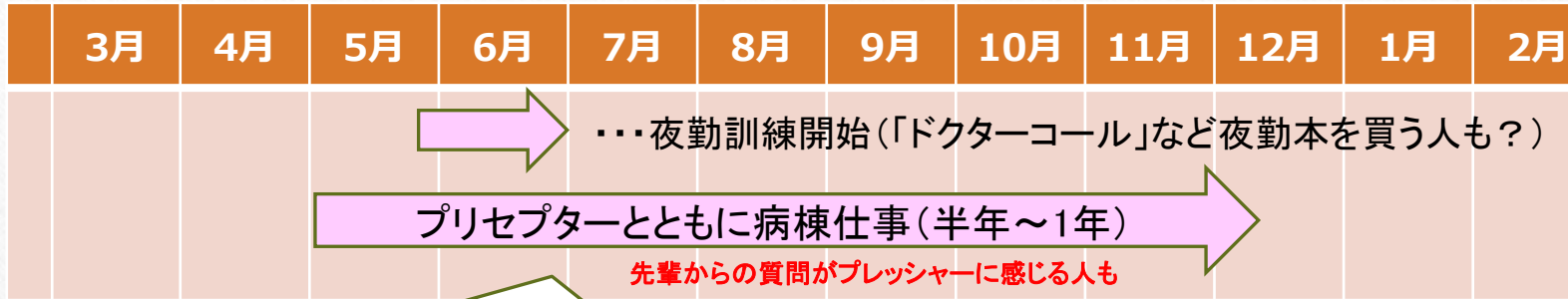
**3月には本は買わない。
4月になって買い漁る！**



- ・ 採血、点滴、心電図、ドレーン管理、人工呼吸器 など。
- ・ 通常の技術は学生時代のテキストや院内の手順書を読んで済ませることも。
- ・ 配属先に合わせてざっくりとした内科の本、外科の本を買う。
- ・ 配属先の疾患が一通り載っているもの、検査、治療薬、(外科系であれば)術式が載っている看護の本を買う。(Dr. 向けまでいくと買わない)
- ・ 先輩の口コミで“定番本”を買う。 ①薬 ②疾患 ③検査
 - …「先輩おすすめ本フェア」なども有効(口コミが気になるようです)。
- ・ 担当診療科のミニ本を買う人も多い。

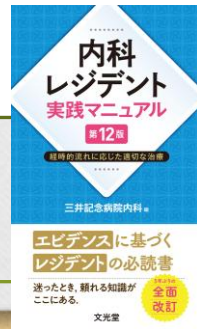
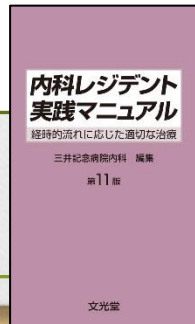


新人



7月くらいにようやく落ち着く。

- 刹那的な簡易本から少し深みのある本を購入する。
- どの科でも使えるようなやや知識が深い本も。
- カルテに書いてあることを読み解く必要がある→ **Dr.目線の本にも手が伸びる。**
- 医師とコミュニケーションを取り、適切な報告を行うためにも **Dr.向けの本を買う**



臨床看護師

新人



異動時



研究発表



異動時



- 異動先が決まったら、4月の異動を待たずに本を買う人と、4月になって先輩の口コミを頼りに買う人に二分される。
- 先輩からの質問にいかに答えられるかに神経を使う。
- 疾患、薬、その他 先輩に勧められた定番の本がメイン。
- 担当診療科のミニ本を買う人も多い。



臨床看護師

新人



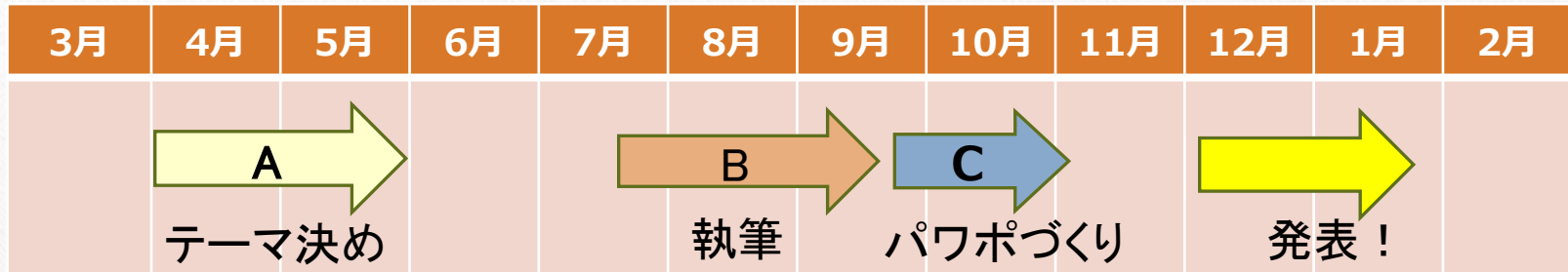
異動時



研究発表

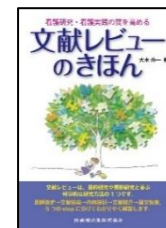


研究発表



- ・ 多くの病院では12～1月にかけて研究発表がある。
- ・ 院内に限らず学会発表もあり、発表時期に合わせて上記 サイクルが再現される。

A・・・ 看護研究の本



B・・・ ケースレポートの書き方



C・・・ パワーポイントの作り方

